

ら し ん ぼ ん

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
中央区糸屋町2丁目1-1
三和センチュリービル302号
TEL 06 (6809) 6440
FAX 06 (6809) 6445
E-mail:oskpk@angel.ocn.ne.jp

<主な記事>

- 総会について
- 学校訪問記
- 近高P 連奈良大会
- 全高P 連福井大会
- 人権啓発研修会
- 入院見舞金給付状況



平成26年6月18日に天王寺区にあるホテルアウイーナ大阪に於いて、大阪府教育委員会教育監を始め、大阪府立高等学校校長協会会長他、多数のご来賓をお迎えし、大阪府立高等学校114校のPTA会長・校長の出席を以って、平成26年度大阪府立高等学校PTA協議会定期総会が執り行われました。

平成25年度の宮本会長の挨拶に続き、教育監・校長協会会長にご祝辞をいただきました。

その後、25年度役員・PTA会長に対する感謝状が贈呈されると、広報紙コンクール大阪代表の大手前高校・桜塚高校・園芸高校・住吉高校・箕面高校の表彰が行われました。

次にPTA協議会総会に移り、平成25年度の事業報告・決算報告・会計監査報告・入院見舞金報告・入院見舞金規程(案)の報告がされ、各報告について審議され承認されました。

引き続き26年度役員が選出、承認され里見新会長の挨拶がありました。又、26年度の事業計画(案)・予算(案)が決議されました。

総会后、安全互助会宮本監事よりご挨拶を頂き、26年度定期評議会報告をうけました。

(里見)



大阪府立高等学校
PTA協議会会長
里見 英一

平成26年度大阪府立高等学校PTA協議会の会長をさせていただくことになりました。大塚高等学校の里見英一です。これからの一年間、会員の皆様のご協力をいただきながら、子ども達のために精一杯頑張ろうと決意しております。どうぞよろしく願い申し上げます。

PTA活動にかかわるきっかけは、思い返せば12年前、長男が小学校に入学した春。妻から「家庭での子育てが手伝えない分、我が子のため、その仲間のため、お世話になる学校のためにPTA活動でお役に立っててください。」と突然の指令がありました。自覚のないまま参加したPTA活動は女性陣の中でウロウロするばかり…

それでも、運動会等では、準備や自転車整理等の力仕事に汗をかき、また親子遠足では、新しい企画を实践し、いつの間にかPTA活動にはまっていました。現在、大塚高校で実践中の『どの子どもほっとかない』うつつうしがられても『よってたかかって関わって子どもを育てよう』私たちは、『大阪のお節介おとん、おかんなのだから』この魂を府高Pの代表として全国に発信することを最大任務としていきたいと考えています。

高校生にもなれば、私たちの子育ても最終段階に差ししかかっていると思われまます。

お母さん方、PTA活動にかこつけ我が子の学校に押しかけましょう。

お父さん方、今こそPTA活動を通して子育てにもっと参加しましょう。世界がひとつ広がるはずですよ。

府高Pは、多くの皆さんと繋がり、さらに子ども達の為の安心、安全な大阪府を築いてい

く為の一助となるべく活動していきます。さて、後日談ですが「仕事もPTA活動もみんなのために頑張っていてすごいね」とお褒めの言葉をいただいたことがあります。あの時の誇らしい気持ちと、大阪の子ども達に明るい笑顔を励みにこの一年も全力で頑張りたいと思います。

役名	ブロック	氏名	所属校
会長	7	里見 英一	大塚
副会長	3	岡村 知幸	旭
副会長	第2部会	岡崎めぐみ	堺工科
書記	2	廣畑 和彦	北千里
会計	8	國谷 智美	福泉
幹事	1	湯川 裕子	豊島
〃	4	吉田 栄江	門真なみはや
〃	5	片岡 久子	八尾翠翔
〃	6	高野 希代	大阪府教育センター附属
〃	9	高田 昌代	佐野工科
会計監査	2	宮本 剛	高槻北
〃	5	文 敬度	夕陽丘





訪問シリーズ (68) 大阪府教育センター附属高等学校

去る9月10日(水)、府高PTA会長以下12名で大阪府教育センター附属高校を訪問しました。

センター附属高校は、2万人を超える卒業生を輩出した大阪府立大和川高等学校の歴史と伝統を受け継ぎ、平成23年に全国初の教育センターと一体となった高等学校として開校し、この春、1期生を送り出された新しい学校です。大阪府のナビゲーションスクールとして、「共に学び、共に敬い、共に高まる」をスローガンに、生徒が主体となる授業づくりを進めておられます。学校のシンボル「学びのクローバー」は校章にもデザインされており、クローバーの葉一枚一枚には生徒の育成についての思いが込められています。

目標に向かってチャレンジする中で自己の可能性を「発見」する。

学んだ知識や技能を最大限に活用する「探究」的な学習活動によって、自立への歩みを進める。

多様な活動に取り組み、全力でやり遂げた「感動」を分かち合う。

自己有用感をはぐくみ、たくましく生きる「自信」を獲得する。

さらに、獲得した「自信」を胸に新しい目標に挑戦していく中でまた新たな「発見」と出会う。この無限に続くスパイラルにより、主体的に自己の確立・夢の実現に向け努力する生徒を育成します。



学びのクローバー



高校ならではの取り組みとして、授業には、高校の教員に加えて教育センターの指導主事も加わり、電子黒板やタブレット型端末などICT機器を活用した授業

の劇団の協力のものと、演劇的手法でプレゼンを行い、日頃交流の少ない集団で、テーマ・役割・内容などを話し合いながら決め、芝居のプロットを考え台本を作り上げていく。



最後は演劇で表現し、クラス代表が教育センターの大ホールで発表されています。2年次には、自然や社会とのかかわりへの関心を高め、社会とつながる力を育成されています。

【身に付ける5つの力】「感じる力」「かかわる力」「気付く力」「計画する力」「多面的・多角的に考える力」

「あびこの街を考える」では、住吉区役所や住吉区社会福祉協議会と連携し、防災・歴史・文化・子育てなどの分野に分かれて、講演と街歩きワークショップを行い、地域の方へのアンケートやインタビュー調査を行い、地域社会に対して新たな提案を発表されています。

3年次には、社会の一員として、主体的・創造的に課題を解決し、未来を拓く力を育成されています。

【身に付ける4つの力】「企画する力」「望ましい解決をめざす力」「発信する力」「社会に参画する力」

3年次には総まとめとしてグループごとにテーマを設定し、課題研究が行われます。東京オリンピック、防災、犯罪防止などのタイムリーなものから、ライメン、大和川高校の歴史などローカルなものまで多様な内容のことです。

生徒の感想や入学後すぐと1年次の最後のアンケートは次の表の通りで、「探究ナビ」は、生徒が学びを実感する授業となっています。また、これらの力は、今社会が求めている教科等を横断する汎用的なスキル・21世紀型能力であり、今後の就職や大学入試にも対応できる力といえます。

【事前・事後アンケート】

授業のほかにクラブ活動・生徒会活動が盛んで、クラブ加入率が7割を超えておられるそうで、今年度は全国大会にビーチバレー、弓道、ダンスが出場、近畿大会にビーチバレー、弓道、陸上が出場するなど、どのクラブもそれぞれの目標に向けて熱心に活動されています。PTA活動も熱心で、「ムリなく、楽し

身に付いた力	事前	事後	伸び率
人から言われるのではなく、やらないといけないことを見つけ、 自分から進んで取り組む力	54	72	18
言われたことをやるだけでなく、自分で目標を設定して、 粘り強く行動する力	47	63	16
目標を達成するために 解決すべき問題を見つける力	54	69	15
学校で学んだことや体験したことを自分の生活やまわりの人たちの仕事に 結びつけて考える力	42	64	22
伝えたい情報を わかりやすいように工夫して伝える力	35	62	27
自分の考えをわかりやすく整理して、 相手に理解してもらえるように伝える力	37	57	20

く、参加できる人が参加しましょう』を合言葉に、体育祭のドリンクサービス・文化祭での出店に加え、新たに、ENJ OY企画(バレーボール・書道)に取り組み、保護者と教職員の交流の場となっているとのこと。卒業・進級・入学祝いとして「スポーツタオル」を作製したところ、生徒からも好評でスポーツ観戦の応援グッズとなっているそうです。今年「ありがとう」といつてもらえる生徒を育てたいと考えておられ、人のために役立つことをした生徒に進呈する「バッジ」を作製されています。今後も保護者の皆さんと教職員・教育センターの指導主事が一体となって「新たな学び」を推進していかれるとの強い思いをお伺いしました。



バッジ：社会貢献・地域貢献をした生徒に渡します。



マフラータオル：1期生～4期生へプレゼント

第四十回近高P連 奈良大会

(副会長 岡村 知幸)

第40回近畿地区高等学校PTA連合大会奈良大会が、平成26年7月5日(土)6日(日)に奈良100年会館・奈良文化会館・奈良市ならまちセンターに於いて開催されました。

メインテーマは「人間力」〜知行合一〜をテーマに近畿各府県市より、予想を上回る2500名(大阪府からは465名)の参加者で大盛況に終わりました。

大会初日の7月5日(土)は、奈良ロイヤルホテルにて、総会・専門委員会が行われ、夕方からは同ホテル内宴会場で歓迎レセプションが行われ、近畿地区のPTAの方々と交流することができました。

7月6日(日)の全体会は、なら100年会館大ホールにて奈良朱雀高等学校和太鼓部・奈良育英高等学校書道部による歓迎アトラクションでオープニングの幕が開かれました。

記念講演では、法相宗大本山 薬師寺管主 山田法胤氏による講演がありました。

「家庭教育と仏の教え」では、「佛に教えを薫習」という言葉があり、香りが物にいつまでも残るように自らの行為が心に習慣となって残る、善き人に近づけば、覚えざるに善人となるという、心に染みる素晴らしい講演でした。

午後からは、4つの会場に分かれて特別分科会「家庭教育とPTA」
第一分科会「生徒指導とPTA」
第二分科会「地域社会とPTA」
第三分科会「進路指導とPTA」

のテーマで、各分科会が行われました。大阪からは懐風館高等学校が第二分科会「進路指導とPTA」で実践発表いたしました。

大会のテーマに沿った実践発表や、パネルディスカッション等が行われました。

私は、特別分科会での講師として和楽教育研究所主宰 和楽紘太郎(わらここうたろう)氏の基調講演で「喜べば生きる力(能力)が花開く!!」の現場

から」に参加し、数多くの事を学びました。

今回、奈良大会に参加させていただき、とても有意義で得るものが多い大会となり、心より感謝しております。

第六十四回全高P連

福井大会

(副会長 岡崎めぐみ)

8月22日(金)・23日(土)の2日間、第64回全国高等学校PTA連合大会福井大会が、サンドーム福井を拠点に7会場で開催されました。

「教育と考福〜未来に引き継ぐ知と恵み〜」をテーマに全国から1万人(大阪府からは169人)が参加し盛大に行われました。

全体会はサンドーム福井で開催され、2会場では映像が配信されました。

私が参加したサンドーム福井では、福井県吟剣詩舞道総連盟による演舞で幕が開かれ、基調講演では最初に講演が予定されていた法政大学教職課程センター長教授の尾木直樹氏からビデオレター上映後、脳科学者茂木健一郎氏による「今求められている考福脳〜脳科学者からの提案〜」の講演が行われ、脳は一生学び続けることができる。できない事も自分の個性なんだと受け入れる事が大切だと貴重なお話を楽しく聞かせて頂きました。

午後からは7会場に分かれて、それぞれの会場で分科会が行われました。

私が参加した分科会では、進路対策委員会による研究発表「進路選択と親子のコミュニケーション」というタイトルで第一部では、リクルート進学総研所長

小林浩氏の講演の後、パネリストの皆さんによる座談会が行われました。

生徒さんや保護者の方が参加されていて、進路選択するにあたり子ども迷いの迷いや保護者なりの迷いや、全高P連理事の井上氏からのアドバイスなど色々なお話を聞く事ができました。

2日目は福井県恐竜博物館特別館長の東洋一氏による「福井の恐竜〜アジア、そして世界へ〜」の記念講演が行われました。福井県で発掘された恐竜や世界の恐竜たちのお話を聞かせて頂きました。

今回、福井大会に参加させて頂き、貴重なお話をたくさん聞く事ができてとても勉強になりました。他の学校のPTA役員の方々とも交流を深めることができ、いい思い出になりました。ありがとうございました。

大阪府立高等学校PTA協議会の団体保障制度 「自転車総合保障制度」・「高校生総合保障制度」

委託保険団	AIU損害保険株式会社(幹事)・東京海上日動火災保険株式会社 損保ジャパン日本興亜株式会社・三井住友海上保険株式会社 エース損害保険株式会社
幹事代理店	株式会社BIS(株式会社ベストインシュアランス) 保障制度専用窓口 0120-332-714(通話料無料) 受付時間：平日の午前9時より午後5時まで

PTA入院見舞金申請から給付まで

①添付書類不要
②PTA会長名により請求状況証明(学校長の証明)を添えて請求する(医師の証明は不要)

申請書提出 (FAX可)
各校PTA会長からPTA協議会事務局へ郵送
(FAX後、本書を郵送ください)

書類審査

給付
※各校指定の銀行口座へ送金
〔指定口座が個人口座の場合は、必ず個人様へ協議会よりの入金のお旨をお伝えください〕

通知
学校宛送金通知書送付

給付請求と期限
◆平成19年4月1日以降に発生した災害に対して適用
★請求権発生翌日起算3ヶ月

入院見舞金
学校管理下における生徒の災害(傷病・事故等)での入院により入院見舞金を贈る

PTA活動中の災害
単位・ブロック・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加した生徒・保護者・教職員等関係者が災害(傷病・事故等)にあったときに入院見舞金を贈る(物損なし)但し、教職員は単位PTA会費を支払っている会員

入院 2泊 3日～13泊 14日(連続)	20,000円
入院 14泊 15日～29泊 30日(合算可)	+ 10,000円
入院 30泊 31日(合算可)以上	+ 50,000円
(但し、8万円を限度とする)	

◎疾病による入院見舞金は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済の給付対象となる事由に限り給付するものとする。

1. 入院見舞金給付状況 (平成26年10月20日現在)

(平成26年10月20日現在)

(単位:円)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額
11 370,000	17 560,000	5 120,000	35 1,140,000	16 360,000	26 700,000	17 470,000	127 3,720,000

2. 全高P連 賠償責任補償制度 加入状況 (平成26年10月現在)

※この制度は、生徒やPTAの加害事故を補償するもので、生徒本人のケガ(被害事故)は補償の対象となりません 年間掛金(4月加入の場合・生徒1名)300円

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
87	1	0	2	0	0	0	90校

人権啓発研修会

平成26年12月5日(金) ホテルアウイーナ大阪に於いて、特定非常利活動法人びわこダルグ(薬物依存症社会復帰施設) 施設長の猪瀬建夫さんに講演していただきます。

また、6月の総会で承認いただきました、高校生総合保障制度・自転車総合保障制度の集金事務費の使途変更について臨時総会を開催いたします。

ぜひ、皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

年	月	日	行事名
26	11	1	広報紙「らしんばん68号」発行予定
	12	5	人権啓発研修会及び臨時総会 アウイーナ大阪
27	2	6	研究集会(事例発表 3校→1・3・9ブロック) アウイーナ大阪
	5	1	広報紙「らしんばん69号」発行予定
	6	17	総会 アウイーナ大阪
H27	6/20(土)		第41回近畿地区高等学校PTA連合会大会和歌山大会 和歌山県民文化会館他(和歌山県)
H27	8/19(水)~8/21(金)		第65回全国高等学校PTA連合会大会岩手大会 岩手産業文化センター他(岩手県)

※各単位PTAにおかれましては、近畿大会・全国大会のご参加に伴う予算化についてご検討をお願いいたします

今後の予定

役員の一言

今年度第三ブロックの幹事校として、府高Pの副会長として参加させていただいております。明るく、楽しく幹事校のみなさんと一緒に、より良いPTA活動を協力しあい、勉強していきたいと思っております。よろしく願います。

岡村 知幸(旭)

本年度府高P第2部会の副会長として活動に参加させて頂いております。役員の皆様と協力していきたいと思っております。よろしく願います。

岡崎 めぐみ(堺工科)

26年度書記を担当します、北千里高校廣畑和彦です。一年間楽しく務めていきたいと思っております。

廣畑 和彦(北千里)

単Pの会長の活動は知っていましたが、府高Pの活動は、初めて聞きました。この一年を通して、色々勉強させていただき、子ども達の為に頑張っていきたいと思っております。

國谷 智美(福泉)

本年度、第一ブロックの幹事校として活動させて頂く事になりました。そして私も一番に子ども達のために、そして私達も楽しみながら日々活動していきたいと思っております。よろしく願います。

湯川 裕子(豊島)

今年度、第4ブロックの幹事校として参加させていただきます。不慣れですが、他の役員の皆様と協力して頑張っていきたいと思っております。よろしく願います。

吉田 栄江(門真なみはや)

今年度、第5ブロックの幹事校として参加させていただきます。子ども達がより良い学校生活を送れますように、皆様と共に協力していきたいと思っております。どうぞよろしく願います。

片岡 久子(八尾翠翔)

広報紙コンクール規定

- ①昨年受賞した学校はコンクールの参加を一年据え置きとする。
- ②広報紙は学校のPTA役員が企画・製作をしたものに限る。

選考基準

- 1、企画が良好
- 2、内容が理解しやすく、読みやすい
- 3、写真と記事のバランス
- 4、紙面の温かさ、手作りさを感じられる

編集後記

第68号「らしんばん」を無事に発行することができました。広報委員長として初めて携わる役割に改めて緊張と責任を感じました。平成26年度総会、会長挨拶、学校訪問、近高P連奈良大会、全高P連福井大会の報告、感想、役員一同のご挨拶を主として掲載させていただきました。

今後とも会員の皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に「らしんばん」発行にあたりご協力いただきました皆様ありがとうございました。次回もお楽しみに。

(広報委員長 岡村 知幸)



「子どもは社会を映す鏡」。さあ、私たち大人ができることから「変身!」